http://www.nssmc.com/works/oita/index.html/

# 2019年大分製鐵所運営方針

~所内連携を強化し、ル=ル・規律の徹底遵守により、安環防・品質・安定生産体制を確固なものとしよう!~



<sup>所長</sup> 上野 浩光

ご安全に!新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、大分製鐡所で働く直協所員の皆さんへ、2019年の運営方針および重点取り組み課題についてお話しいたします。

まず、当社および鉄鋼業を取り巻く環境について申し述べます。昨年は、米中間での激しい通商摩擦が発生する等、世界各国で保護主義台頭による影響が起きており、当社を始めとする鉄鋼業界にも直接・間接的に影響が及んでいます。これまで堅調であったマクロ環境も変調の兆しを見せており、予断を許さない状況です。一方、自動車業界でのEV化・新素材活用・自動運転化等、当社の顧客を取り巻く環境も今後激変が予想され、これまで以上にお客様との連携強化が必要となります。更に、「SDGs 持続可能な開発目標:(Sustainable Development Goals)」「ESG 環境課題・社会的課題・企業統治:(Environment・Social・Governance)」といった考え方が近年唱えられており「持続可能な社会」を実現するための行動・規範が、企業活動に求められる流れとなっています。当所所員一人ひとりも、これらの考え方をよく理解して頂き、自らの業務に取り組んで頂きたいと思います。

鉄鋼業界に目を向けると、中国における過剰生産能力の解消は一定の成果を挙げたものの、諸外国鉄鋼メーカーの技術力・生産力等の成長には著しいものがあり、今後も激しい競争環境が続くことが想定されます。このような事業環境の中で、当社が「総合力世界No.1の鉄鋼メーカー」として、その地位を盤石なものとするために全社旗艦製鉄所の一つである大分製鐵所が果たすべき役割は、これまでと変わらず「安全・安定生産体制を確固なものとする」ことに他ありません。

これまで、当所は安全・環境・防災に強い人・職場づくりを最優先に取り組んできました。その結果、災害・事故の発生件数等は減少傾向にあるものの、未だ撲滅には至らず、弱点の克服と位置付けた現在の取り組みを一層強化・推進する必要があります。また、市街地に隣接する都市型製鉄所である当所にとって、降下煤じん等の環境事案対策は最優先事項の一つであり、今後も更なる環境管理への取り組みが必須です。

品質面では、昨年も国内の多くの企業で品質データの改ざん・不正検査等のコンプライアンス違反が発覚しました。これらの事例を他山の石とし、今一度、当社も法令・規程等の遵守を再徹底し、お客様を始めとするステークホルダーからの信用・信頼を損なうことのないようしっかりと対応していきましょう。

また、お客様からの信頼という点では、鉄源工程を中心とした設備・操業トラブルにより安定生産を実行できなかったことは、痛恨の極みと言えます。現在取り組み中の生産安定化活動等の取り組みを定着させ、早期に高位安定生産を実現させることで、全社収益への貢献を成し遂げましょう。

さらに「働き方改革」の実現は待ったなしの状況です。「健康で効率的かつクリエイティブな働き方の実現」に向け、労働時間管理・健康推進施策を従来以上に強化することで、働きやすい環境・職場づくりを実現させましょう。

以上の主要課題の解決にあたっては、大分製鐵所の直協所員全員が危機感を共 有し、「つくる力の再構築」に向けて一丸となって諸施策に取り組む必要がありま す。よって、2019年の運営方針は、引き続き『製鉄所ファミリーの総力結集 目指せ「001」大分!』とした上で、所内連携を一層強化し、ルール・規律の徹底遵守を通して、安全・環境・防災・品質、そして安定生産体制を確固なものとすることを目指します。以下に、各施策の具体的な取り組みについて述べてまいります。

#### 1. 全社共通遵守事項(安全6則)の徹底と、 安全と健康を最優先と考えた行動の浸透

当所は、2016年の重大災害発生を受け、直協一丸となって安全を基軸とした所運 営を行うことで、「安全文化の再構築」の実現に向けて取り組んできました。しか しながら、その後も重大災害こそ発生していないものの、災害を根絶するには至ら ず、安全文化の再構築はまだまだ道半ばであるという現実を突きつけられました。 これらの災害の背景として、安全6則をはじめとする安全ルール厳守の浸透・定着 不足が指摘できます。安全6則は、過去に当社で発生した重篤な災害を反省し、二 度とこのような悲惨な災害は発生させないという決意から生まれた全社共通遵守事 項です。そして、この安全6則を現場で抜け漏れなく確実に実行するための手段と して、TBM・KY活動があります。我々は今一度この基本に立ち返り、全ての直協 所員が「全社共通遵守事項(安全6則)」を当たり前のこととして実行できるよう、 徹底的に取り組まなければなりません。そのための重要なポイントが「①管理者の 業務運営」「②組織間のコミュニケーション」「③現場の本気度・納得感」です。こ の3点を集中的に強化するため、まずは報連相で変化点を認識し、TBM・KYシー トを通して、現場・管理者双方が本気で安全について考えて記入し、リスクを共有 することにより、当たり前の安全行動を抜けなく行う必要があります。また、従来 活動の継続・強化として、「振り返りとスモールミーティングを通じた職場の弱点 掬い上げと改善」「主管部門と協力会社による相互安全活動の充実」「安全パトロー ル等による災害リスクの抽出とリスクアセスメントの強化」等の取り組みを着実に 実行し風通しの改善で「自分の体は自分で守る」「仲間の安全を確保する」「働きや すい職場をつくる」ことに努める必要があります。これらの諸施策については、今 後も他所安全エキスパートや本社によるご指導も仰ぎながら、所一丸となって安全 文化の再構築に取り組んでいきましょう。

### 2. 環境・防災リスク管理とコンプライアンスの徹底による信用・信頼の回復

2017年初の厚板主電室火災発生より、この1月で丸2年が経過したこととなります。この間、当所においては、「予防と初動の徹底強化」を目的に、防災リスク管理強化による再発防止、および、全社共通取り組みである9種シナリオでの実動訓練、公設消防との合同訓練、光地区における新日鐵住金ステンレス(株)殿との合同訓練初開催等、初動対応力の強化を図ってきたところです。また、防災リスク低減に向けては「リスクアセスメント強化」と「防災モニタリング強化」を柱に各種防災施策を実行中であり、昨年度より所長直轄の防災対策チームであるD-SAT (Defence-Special-Activity-Team)の新設および防災専任者の各工場への配置により、防災業務の実行力強化に取り組んできました。また、昨年9月には、厚板主電室火災の風化防止と防災教育強化を目的に、名古屋製鐵所の取り組み好事例を導入し、「防災学習センター」を開設しました。「事故現場の再現映像」「専任講師によ

る教育」「ワークショップ」等を通して、直協全所員の一人ひとりが厚板主電室火災を自分の事として捉えて新たな気付きを職場に持ち帰り、防災意識を高めることや活動内容の充実に取り組む職場風土の醸成を目指しています。なお、地震対策としては、人命の確保最優先を基本方針として、南海トラフ地震・津波発生等を想定した避難訓練や安否登録訓練を繰返し実施する



防災学習センター開講式での挨拶

ことにより、初動対応の習熟を図っています。直協所員の皆さんは、まずは自分、 そして家族・職場の同僚の身を確実に守るためにも、これらの訓練に緊張感をもっ て取り組んで頂けるよう、今一度各職場での徹底をお願いします。

#### (2) 環境

環境については、降下煤じん・臭気対策が引き続き所の最重要課題です。設備対策として集塵設備の増強・維持管理強化による発塵抑制を継続実行すると共に、散水・消臭剤散布等の取り組みも引き続き行っているところです。また、所の活動として「①管理者・現場の意識強化と設備情報共有化・迅速な対策実行」「②推進体制・モニタリングの強化」を遅滞なく実行しています。直協所員の環境に対する意識改革と、情報共有の仕組みの構築等により、一つひとつの施策を着実に実行すると共に、所員一人ひとりが主体的に環境リスク管理に取り組むことで、「水と緑と太陽の製鉄所」という呼び名に恥じぬ環境を実現させ、近隣地域の方々からの信用・信頼を維持・向上できるよう、努力していきましょう。

#### 3. お客様に満足頂ける品質水準の維持・向上、商品開発・提供力の強化

2018年については、A・Bランクの品質事故は発生していないものの、Cランク 2件が発生する等、未だ撲滅には至っていません。再発防止策として、所全体でのハンド業務のリスク抽出と対策方案の確認を行うと共に、品質保証目的投資を計画的に実行する予定です。一方で、これらの施策を骨抜きにしないためにも、所員全員が自身の業務に緊張感をもって向かい合い、愚直にルールを遵守し続けることが必要となります。所朝会、品質管理部朝会等での品質状況の確認・共有(所内ヒヤリ・好事例、他所事案等)を継続するとともに、標準化活動推進により所の品質管理基盤を盤石なものとすべく取り組んでいきましょう。

また、商品開発については、980ハイテンの開発、アレスト大入熱EH47の実用化推進、タンカー用耐食鋼NSGP-2の船級承認等、技研との連携により多くの成果を挙げてきました。また、海外の需要家向けの拡販に引き続き取り組む等、グローバル市場での活動に取り組んできたところです。今後も、お客様からの信用・信頼を維持・強化するためにも、現場第一線に至るまで直協所員一人ひとりが、当所の製品を使用頂くお客様、ひいては最終製品が使用される社会のことを念頭に置いたうえで、日々の商品開発・品質向上・生産活動に取り組んでいきましょう。

#### 4. 鉄源工程の安定化と、鉄源~圧延~出荷の一貫スループット最大化

天候不順等の外的要因もあったとはいえ、昨年に引き続き、安定生産が実行できていないことについて、当所は猛省する必要があります。足下の最重要課題である製銑工程安定化については、本社・研究・PFC・他所有識者等からの支援も受けつつ、副所長をヘッドとした製銑設備安定化特別チームの立ち上げや、焼結の計画保全強化を目的とした係の増設等により課題解決を目指す等、早期安定化に向けて所を挙げて取り組んでいるところです。加えて、昨年5月より「製造ラインマネジメントの強化」と「他所トラブル事例横展開」に重点的に取り組むことで、所生産安

定化活動を開始・推進してきました。 具体的には、工場朝会で共有したリスク情報を「直協」「操業・整備」「現場・ 上位管理者」の間で情報共有し、多くの目を入れて方針や対策の決定を行う 「業務フロー化」や「一元管理化」に よるマネジメント強化に徹底的に取り 組んでいます。また、当所および他所 の過去トラブル事例と対応策を再検証 することで、抜本的なハード対策の強



焼結エリア パトロール

化も実行しているところです。さらには、生産安定化キャラバンとして、副所長以下で各製造部門を月1回巡回し、対話を通じた好事例の所内横展開や、課題支援活動を実行しています。これらの活動の定期的な実行により、鉄源から圧延・出荷に至るまでの一貫スループット最大化を実現し、安定生産体制を確固なものとすることで、全社収益への貢献という旗艦製鉄所としての負託に応えていきましょう。

#### 5. 業務改革、標準化推進、上司力強化の3本柱により、 健康で効率的かつクリエイティブな働き方を実現

昨年発信された社長メッセージの「健康で効率的かつクリエイティブな働き方の 実現」に向けて、当所は様々な施策を実行している段階にあります。所運営会議や 部長研修会で働き方に関する課題と対策を議論し、各部の良い取り組みを横展開す る他、勤務管理強化を目的とした勉強会を開催し、管理者層の意識改革・活動強化 に取り組むと共に、ワークライフバランスに関する労使懇話会の設置等、労使間の 対話も行っています。

これらの活動の成果を最大限に発揮するには、「業務改革」「標準化推進」「上司力強化」の3本柱を強力に推進することが必要です。当所においても、ライン長自らが課題・方針を明確化し部下と双方向対話するライン長マネジメントの標準化、ノー会議タイムの設置、所内PCのノート化着手、会議の6S等、様々な業務改革に取り組んでいます。また、ものづくり・スタッフ系それぞれの標準化活動は着実に遂行されており、今後はこれらの活動の成果物を活用するステージに入ります。最後に、上司力強化の点では、上司の役割として「①組織・業務マネジメント」「②部下育成」「③良い職場づくり」の3点が挙げられます。上司の皆さんは、これらの3つの役割を意識頂き、部下・組織が全力を発揮できる環境を整えるよう努めて下さい。また、部下は、上司との積極的な報連相、交流を心掛け、上司のリーダーシップの下、職場で一体感をもって課題解決に取り組んで下さい。こうした活動を通じ、職場のメンバー全員が生き生きと活力をもって業務に取り組むことで、ワークライフバランスを実現した会社生活を実現していきましょう。

なお、ここまで述べた各施策の実行にあたり、直協所員の皆さんには「コンプライアンス」を徹底するようお願いします。コンプライアンスは、一人ひとりの所員が自身の業務について、「当たり前のことを当たり前に行う」ことに尽きます。大分製鐵所には「大分製鐵所 規律向上30Rules」という素晴らしい指針があります。この指針を踏まえ、一人ひとりの所員が規律正しく、ルール・手順を遵守しながら業務に取り組む文化を浸透・定着させていきましょう。

#### 6. おわりに

本年4月に、当社は日本製鉄株式会社へと商号変更を行い、新たな門出を迎えます。当社は、2012年に新日本製鐵と住友金属工業との経営統合により誕生し、今後は本年1月の日新製鋼の完全子会社化、本年3月の山陽特殊製鋼の子会社化等を予定しています。また、鉄鋼市場を含む経済のグローバル化は留まるところを知らず、当社も欧米・東アジアを始めとした海外市場への事業展開を推し進める方針です。このような中で、当社は、日本発祥の製鉄会社として、未来に向かい成長を続ける企業にふさわしい、より包摂的で新たな商号に変更することを決断しました。大分製鐵所は、この日本製鉄という新たな商号のもとで、全社旗艦製鉄所として安全・安定生産体制を確固たるものとし、当社が飛躍する礎となる重大な責務があります。我々に課せられた、この重大な役割を直協の所員全員が今一度理解し、大分製鐵所の持てる力全てを発揮して、全社に貢献すべく努力していきましょう。

最後になりましたが、本年も大分・光両地区の製鉄所直協ファミリーの皆さんと、 ご家族並びに関係者の皆さんのご健康とご多幸をお祈りいたします。ご安全に!

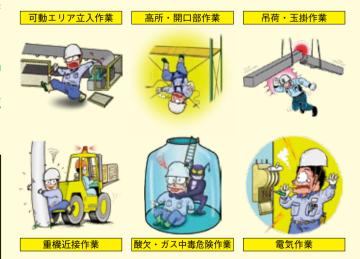
#### 全社共通遵守事項(安全6則)について

安全6則は、2013~2015年における全社の災害分析結果をもとに、重篤な災害を防止するために最低限守らなければならない6つのルールとして、より一層の浸透・定着のため、2016年1月に改めて明文化したものです。2013~2018年における重篤な災害の半数以上が、6則違反です。また、6則の順番は、災害原因の多い順です。安全6則の厳守が、重篤な災害の撲滅につながります。そのために、●作業前に安全6則の唱和で、意識に刷り込む。●現場は、安全作業手順書・施工計画書・TBM-KY・報連相・声出し・相互声掛け・振り返り・技能習得で、6則を守り守らせる。●管理者は、6則を意識したものの見方で、作業の一連の流れや設備を現場現物対話でリスクアセスし、是正する。

これらを一つひとつ積み重ね、安全6則をきちんと厳守できる人・もの・仕組み作りを進めよう!

#### 全 社 共 通 遵 守 事 項 (安全6則)

- 1. 可動エリアに入る時は、非可動処置を行い、修理札を使用すること。(入る前 設備の停止と 修理札)
- 2. 高所作業・開口部作業では、安全帯を使用すること。(高所作業 命を守る 安全帯)
- 3. 吊荷の下には入らず、十分な退避距離を取り、手力ギを使用すること。(吊荷には 下に入らず ノータッチ)
- 4. 重機やフォークリフト、軌道車には、相互確認なしに近づかないこと。 (重機とフォークと軌道車は 連絡なしに 近づかない)
- 5. 酸欠やガス中毒危険エリアでは、検知器を使用すること。(酸欠や CO 事前に 検知して)
- 6. 電気作業では、電源開放し、検電すること。(充電部 見えない電気が 命取り)



貴方がルールを守れば、ルールが貴方を守ります。

# 大分製鐵所

# 運営方針



## 製鉄所ファミリーの総力結集 目指せ「〇〇1」大分!

所内連携を強化し、ルール・規律の徹底遵守により、 安環防・品質・安定生産体制を確固なものとしよう!

#### 【重点課題】

- 1. 全社共通遵守事項(安全6則)の徹底と、安全と健康を最優先と考えた 行動の浸透
- 2. 環境・防災リスク管理とコンプライアンスの徹底による信用・信頼の確立
- 3. お客様に満足頂ける品質水準の維持・向上、商品開発・提供力の強化
- 4. 製造ラインマネジメント強化とリスク撲滅による 鉄源工程の安定化と一貫スループット最大化
- 5. 業務改革、標準化推進、上司力強化の3本柱により、 健康で効率的かつクリエイティブな働き方を実現

### 2019年 各 種 方 針

#### 安全衛生方針

安全文化の再構築!安全と健康を最優先と考え行動 ~弱点を克服し、職場風土の改善を進めよう!~

#### 【重点目標】

安全:死亡災害・重篤災害 ゼロ

:総合休業災害度数率 0.10以下、強度率0.10以下

#### 【重点施策】

死亡災害・重篤災害の撲滅に向けた安全活動の推進

- ①安全6則違反災害防止、重篤災害防止の浸透と徹底
- ②重大リスクの洗い出し強化と迅速な対応
- ③工事における安全管理強化
- ④安全設備対策の推進



- 1. 全社共通遵守事項(安全6則)を愚直に守り・守らせる「人づくり」(人)
  - 1)作業変化点での本気のTBM・KY実行と記録
- 3) 声かけ・声だし・復唱応答による、作業者相互の安全確保
- 4) 異常時・変化時は、一旦作業を止めて、ライン管理者まで連絡
- り」(仲間・環境・ソフト)
- 1)管理者・作業者間で振り返りやスモールミーティングを通じ、職場課
- 2) 主管と協力会社による本音対話を通じた、安全活動支援
- 3) 相互指摘・イエローカードを活用した、職場一体となった安全ルールの厳守
- 3. 職場リスクの早期改善で、安全・安心な「ものづくり」(ハード・環境)

  - 3) ISO45001取得に向けた安全衛生管理体制の再構築
- 4. 作業・職場環境の快適化と心身の「健康づくり」(人・仲間・環境)
  - 1) 心とからだの健康づくりの継続的実践と組織風土に着目したメンタル ヘルス活動の推進
  - 3)屋内喫煙場所の削減と受動喫煙対策の強化



- 2) 班長・指揮者は、安全作業手順書基軸の作業を現場で確認
- 2. 管理者・作業者間 直・協間の対話を重視した風通しのよい「職場づく
  - 題を共有し迅速な対応
- 1)新規設備・既設設備・実作業の、リスクアセスメント実力向上
- 2) 一人作業安全対策の加速と、本質安全化の推進
- - 2) 熱中症・粉塵等作業環境のリスク抽出と改善対策の推進

#### 品質方針

信頼と満足を追求し 目指せ『001』品質づくり

0:コンプライアンス違反ゼロ 0:品質トラブルゼロ

1:世界第一級の品質づくり

#### 【重点課題】

- 1. コンプライアンス遵守と品質リスク徹底排除による盤石な品質保証の構築
  - ・不適切事案の撲滅に向けた強固な仕組み造り
  - ・ヒューマンエラー低減に向けた自動化推進
- 2. 一貫品質管理強化と品質PDCAによる品質競争力向上
  - ・所内・所間・お客様と連携した一貫品質管理強化
  - ·品質PDCA迅速化
- 3. 「品質・納期・開発」強化による商品提供力の向上
  - ・品質・納期対応力強化
- ・お客様と一体となった新商品開発・ソリューション提案強化
- 4. 標準化と対話による人づくり・風土づくり
  - ・標準化推進強化
  - ・QMS規格改正への確実な対応

#### 環境方針

地域との共生にたゆまぬ努力を続け、 『水と緑と太陽の製鉄所』づくりを目指します

#### 【重点施策】

- 1. 環境リスクマネジメントの推進
  - 1)法・協定等の厳格な順守
  - 2) 排水リスク低減
  - 3) 臭気発生源の特定と低減施策の策定・実行
  - 4)環境課題の原因解明と対策の継続的推進
- 2. 降下ばいじん量の継続的低減
  - 1)発塵源対策の継続実行(環境関連設備の維持管理強化)
  - 2) マスタープランに基づく、各施策の確実な実行と効果発揮
  - 3) クレーム等へのていねいな対応
- 3. 環境に強い人づくり
  - 1) 所内教育等を通じた、環境意識の高揚と関連法令の理解
  - 2) 環境マネジメントシステムでの仕組み・対応力強化
- 4. 地球環境に優しい鉄づくり
  - 1)エネルギーの推進
  - 2)ゼロエミションへの推進
  - 3) 廃プラスチックリサイクルによる社会貢献
- 5. 地域との共生
  - 1)地域と共に歩み、信頼される製鉄所づくり

#### 防災方針

磨き上げよう 防災現場力! ~予防と初動の徹底強化~

#### 【重点目標】

防災事故 ゼロ

#### 【重点施策】

- 1. 防災事故撲滅に向けた防災リスク管理強化
  - 1) 重防災リスク低減活動の計画的推進
  - ・リスクアセスメントとモニタリングによるリスク・弱点抽出と改善
  - ・隅々までの可燃物6Sの定着化(油脂類・堆積石炭粉・工事残材 他)
  - ・工事火気管理の再徹底
- 2) 電気室火災再発防止対策の推進
- 3) 防災事故の真因追求・横展開
- 2. 防災に強い人づくり
  - 1)初動対応力のレベルアップ
    - ・訓練内容の充実、繰り返し訓練、訓練を通じた問題点抽出と改善
    - ・公設消防との連携強化(速やかな通報と合同訓練)
  - 2) 厚板主電室火災の風化防止 と 防災意識・知識の向上
    - ・「防災学習センター」での教育等を通じた、所員一人ひとりの防災意
    - ・防災教育の積極的推進(標準類の習得、研修等)
- 3. 地震・津波・全停電に備えた防災対応力強化
  - 1) 夜間帯を含めた構内全従事者の避難訓練の計画的推進
  - 2) 全停電時の非常用設備稼働確認の実施





中村 新吾総務部長

ご安全に!新年おめでとうございます。昨年一年間を通じ、安環防それぞれにおいて「できるようになったこと」「まだ足りないこと」が分かってきており、大分製鐵所ファミリー一人ひとりが弱点克服の諸施策に鋭意取り組んでいます。本年はこの土台の上に立って安定生産を実現することで、当所が本来の実力を発揮し、さらなる発展に向け再スタートを切ったと内外に示す年としましょう。

総務部は、室間連携をさらに進化させ、的確・タイムリーに当所ファミリー全ての皆さまを支えます。明るく、粘り強く、希望を持って「一緒にやり抜く」総務部であるべく努力をします。目指せ「001」!

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕事 直・協、所内・外、地域の方々を含む全ての 関係者の皆様の役に立つ存在に

プライベート 心身ともに健康な毎日を



川村 拓史生産技術部長

ご安全に!昨年、リスクを潰す活動を続けましたが、安環防、生産とも大きな課題を残してしまいました。この悔しさを払拭するには、安全6則を遵守し、トラブルを何としても未然に防止する外に道はありません。

2020中期への準備から実行ステージに入ります。本年も安全と健康を最優先し、「学び」、「相互対話」、「標準化」を大切にして001大分の実現に向け、製鉄所ファミリーの総力を結集して新たな目標に挑戦しましょう。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

世事 『先の先』を取り突発回避し安全安定 プライベート リズムを崩さず血圧とスコアの安定





大塚 良朗

ご安全に!明けましておめでとうございます。 安全文化とつくる力の再構築に取り組む中、それ ぞれで具体的な数値成果が出つつあると思いま す。所内で働く皆さんがやってきた事に間違いが ない証左であり、安全・安定操業の礎です。安全 6則を腹に落とし確実に実行すること、操業 - 整 備・直 - 協・上司 - 部下間の報連相・連携の輪を 着実に浸透させ、予見されるリスクや課題を共有 し対処すること、これらを一日一日愚直に積み上 げ、やり抜いていきましょう。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

世事 (継続して)知行合一 プライベート 体力増進、駅伝一区間完走



近藤 泰輔工程業務部長

ご安全に!安全・安心・安定の生産出荷を実現し、お客様、お取引先様からの信用信頼を確実なものにしましょう。お取引先様、製販技研、直協関係会社、多くの人が関わり、莫大な時間とエネルギーをかけてのものづくりです。神(上)頼みにせず、リスクを適切に見出して、万一に備えたアクションプログラム、セーフティーネットをいかに張り巡らせるか、にかかっています。工程業務はその要として、各工程・職場で積極的に前に出ていきましょう。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕事 アクションプログラムを軸にした業務運営 プライベート 減量。少なくともこの3年間の増量分は…。



庁山 賢治 製統部長

ご安全に!昨年は安環防・生産で多くの方にご 迷惑をお掛けした年でした。所内外関係各位のご 支援・ご協力、および各工場の愚直な活動によ り、少しずつですが確実に実力はついてきており ます。(特に安全ではTBM-KY、手順書活用、共 に働く仲間への配慮)

2019年は、製銑ファミリー一致団結し、安環防・品質・生産 当たり前のことを皆が当たり前にやり抜くことで、まずは「普通」の状態を維持し、「信頼の回復」、「製銑各職場が自信を持って活動」ができる年にするべく取り組んでまいります。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕事 信頼回復

プライベート 趣味復活 (登山、探鳥)

# 幹部年

幹部の皆さまに、部の 2019年の目標を



今村 尚近安全環境防災部長

ご安全に!今年は安環防の力をもう一段レベルアップしたいと思います。現場力を磨き上げるため、安環防部門もしっかり活動を支援・推進していきたいと思います。安全文化の再構築に向け安全は6則遵守とTBM・KY、防災は予防と初動の徹底強化、環境は意識と管理レベル向上を確実に実践していきましょう。大分製鐵所ファミリーの皆さんが、今年一年安全・健康で過ごせるよう、直協全員で一丸となって、魂込めた活動と風通し良く明るい職場づくりに頑張っていきましょう。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕事 重篤な災害・事故ゼロの達成 プライベート 自身・家族の心身ともに健康維持



田中 宏信

ご安全に!明けましておめでとうございます。 年号が替わる年になりました。気持ちも新たに、 これまで会得したことを大切にしつつ、新たなこ とにチャレンジをしていきたいと思います。

業務にあたっては、安環防品質の順序を間違わず、企業理念・社員行動指針に即し、みんなが安心して働ける職場を、異材対策の具現化をベースに進めていきたいと考えています。とにかく6則遵守で明るい年にしましょう。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕事 風通し良く、それぞれが成長していける職場 であれば、何でも出来る。そのような職場を

維持し、常に改善していくこと。 プライベート 昨年、体重改善目標達成、維持が課題。ゴルフの目標未達、安定したゴルフがしたい!

# 頭挨拶

運営にあたっての思いや 語っていただきました。



大 野 藤板部屋 隆 久

ご安全に!薄板は、安環防を基軸に品質の造込 みレベルの向上、安定生産の追求、将来ビジョン の具体化を実行していきます。その中で自分で考 えて動ける集団づくりを目指していきたいと思い ます。働き方関連法案の施行も本年より始まりま す。時間を減らしてもさらにアウトプットが増え るような働き方を追求していきたいと思います。 その上で薄板のグローバル化のさらなる伸展に応 えられるよう、当社の最大の強みである「人」の 力をのばしていきたいと思います。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

世事 総合力世界No.1の組織・ファミリーづくり プライベート 健康でいられるための体づくり



重松設備部長 清

ご安全に! 今年の設備部グループは、健康安 全・環境防災を最優先とし、安全ルール6則厳守 にて重篤な災害根絶と防災事故の撲滅を絶対に実 施し、皆が働きやすい職場づくりを推進していき ます。そして、各部門との連携強化と各層対話を 入念に行い、予兆管理強化に努め、スピード感あ る業務運営を推進して安定稼働を達成します。

設備部グループ員一人ひとりが、志を高く、新 技術への挑戦意欲を持ち、『001大分』の実現に取 り組んでいきましょう!

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕事 常に笑顔で、元気な明るい職場づくり プライベート 日々精進による走れる体づくり





本渡 秀 樹

ご安全に!昨年は安全・安定の双方で大きな課 題があり、その是正・改善に取り組んだ一年でし た。今年も「6則遵守」、「安全最優先意識定着」、

「弱点抽出と克服」を軸とした"安全文化の再構 築"、「ラインマネジメント強化」「トラブル未然 防止活動」の徹底したPDCAによる"製鋼安定化" に、愚直に取り組みます。簡単には打破できない 高いハードルではありますが、一人ひとりの「本 気」「納得」「肚落ち」と、「明るく」「元気に」の 前向きな気持ちで、グループ一丸となってこの難 局に挑みたいと思います。

#### ~2019年 自分へのアサイン~

仕事 「対話」を通じた「納得感」の醸成(昨年に 引き続き)

プライベート 日日是好日



金森 美姆 美樹 男

ご安全に! 昨年一年は、『変化点でのTBM』 『ク レーン玉掛の基本動作』『対話活動』『本質機械安 全化』に光鋼管部一丸となって取り組み、TBMシー ト化、クレ玉基本動作励行等、安全の光へ第1歩 を踏み出した一年でした。結果は、不休2件、軽処 置2件、クレ玉ヒアリ3件とついてきていません。 今年こそ、偶然による災害ゼロではなく、必然の災 害ゼロをめざし、活動を深化させます。安全基盤 の上に、品質、生産、出荷、収益があるということ を胆に銘じて、この一年走り抜きたいと思います。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕 事 必然の災害ゼロと安全・安定生産で小径、中 径、熱押 3ライン単体黒字化の達成

プライベート OBおよび3パットの削減で、タイガーウッ ズのような復活ゴルフ

大力技術

成研究



ご安全に!明けましておめでとうございます。昨年も関係 各所の皆様には大変お世話になりました。今年は、昨年種ま き、弾込めした技術を開花させる年にしたいと思います。そ のためには安全・環境・防災そして心身の健康が最優先の 0番地です。その上で、品質向上、生産性向上、歩留まり向 上に資する研究開発を第一とし、所の負託に応えていく所存 です。一方、将来に資する新商品・新プロセス技術を提案 することも研究開発部隊の大きな使命だと考えます。

「001」を実現する安環防第一で世界最強ミル実現のた め、全力でチャレンジしていきます。本年もよろしくお願い

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕 事 安心・安定生産に資する技術開発と新商品・ 新技術開発

プライベート 大叩き撲滅と、今年こそ駅伝12分台!



水谷厚板部長 泰

ご安全に!厚板グループは「もっと良い厚板を もっとうまく造ろう」をスローガンに、安全・環 境・防災・品質・コスト・デリバリー全ての面で お客様や関係者に信頼される「世界No.1厚板ミル」 を目指します。この目標に向けて、「対話」の深 化による現場現物現実の可視化と共有化を徹底し て進めます。一人ひとりが、明るく、楽しく、真 剣に、常に考え、日々学びながら、プロフェッ ショナルとしての誇りを持ちつつ、厚板グループ が一丸となって挑戦を継続する一年としたいと思 います。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

仕事 「世界一の厚板」のビジョンの策定と共有化 フライベート 健康増進、体幹強化、生涯学習



近され 藤ル 敏 影

ご安全に! 2019年、安全・環境・防災に強い エネルギーへと成長を続けるため、そして所安定 生産の基盤であるエネルギーの安定供給をさらに 高めるため、個の力を高め・結集した強い組織づ くりを目指します。安全・環境・防災については TBM・KYとリスクアセスメントで事故未然防止 を徹底し、安定化についてはその材料であり手段 でもある標準化を全員で取り組み、仕事として浸 透させたいと思います。大分製鐵所「001」の旗 のもと、全員で力を合わせて頑張りましょう。

#### ~ 2019年 自分へのアサイン~

世事 一人ひとりがレベルアップしたと実感できる 育成マネジメント

プライベート 体重アップしたと後悔しない健康マネジメント





## 大協会、あいこう会







#### 大協会 会長

高本 照久 日鉄住金テックスエンジ株式会社 大分支店 執行役員支店長

ご安全に!明けましておめでとうございます。日頃より製鉄所 ならびに会員各社のご理解とご支援を頂き、厚く御礼申し上げま す。



大協会は3委員会・6部会活動に加えて特別活動を通じて、所の理念である 「001」を実現すべく、この一年間直協一体となり取り組んできました。その成 果として、昨年は労働災害、防災環境事故の件数は減少したものの、まだまだ納 得できるものではありません。今年こそ「重篤な労働災害」「重大な事故・違反」 をゼロにするために、改めて「安全基本6則の100%厳守!」と「活きたTBM、 KYを実践!」の活動と「働き方改革」に向けた活動を展開してまいりますので ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



### 大協会 副会長

**篤洋** 日鉄住金物流大分株式会社 代表取締役社長 徳田

ご安全に!明けましておめでとうございます。私が幹事長を務 める安全企画分科会では、「安全と健康は全てに優先する最も大 切な価値であり、事業発展を支える基盤」という基本的考え方を



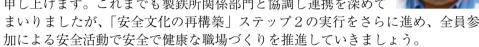
踏まえ、「安全に強い人づくり」を目的とし、二次・三次協力会社も含めた事業 主から現場最前線までの各階層に向けたさまざまな教育を企画し活動を展開して います。世代交代に伴い増加している弱経験者を守る現場リーダーの在り方、法 令遵守、心身の健康への配慮など、時代の要請は多岐にわたっていますが、その 一つ一つに的確に対応すべく、2019年は諸活動をさらに充実させてまいります。 ご協力よろしくお願いいたします。



#### 大協会 副会長

池口 **》** 山九株式会社 大分支店 支店長

ご安全に!明けましておめでとうございます。日頃より安全衛 生防災委員会の業務運営に格別のご理解とご協力を承り厚く御礼 申し上げます。これまでも製鉄所関係部門と協調し連携を深めて



また2019年は平成から元号も変わり新たな時代の幕上げの年になります。これ まで以上の総合力を発揮し、大分製鐵所の基本理念「001」の実現に向け、尚一 層の連携強化が必要となってまいります。皆様方におかれましても、引き続きの ご支援とご協力をお願い申し上げます。



#### 大協会 事務局長 前畑 實雄

ご安全に!明けましておめでとうございます。よき新春を迎え られたことと、謹んでお慶び申し上げます。平素より大協会運営 に格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。



昨年は「人と4つの輪を基軸」とし、①基本6則の100%遵守②作業リスク排 除③作業環境改善のレベルアップに向けた教育を分科会毎精力的に開催してきま した。今年は法改正に伴うフルハーネス型安全帯使用作業特別教育を新たに追加 し、意識・知識をより一層向上させ、災害のない風通しの良い職場づくりに邁進 しますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

#### ◆大協会 おもな取り組み

2018年は「安全体質の浸透と徹底」で、各委員会を中心に「技術・技能の向上」「安全感性レベルアップ」を図り、「人づくり・職場づくり」で安全文化を構築して きました。

2019年は法改正に伴う「働き方改革」浸透と徹底およびフルハーネス安全帯使用作業特別教育等を追加し、4分科会の総力結集で「人づくり・職場づくり」を目指 します。

#### 各分科会の活動

#### 安全企画分科会

安全の意識・知識向上を目的に「人づ くり」「職場づくり」を理念に職場の「安 全の核」となる人材の育成を図る。

- SP養成講座
- ●事業主研修

(コンプライアンス、働き方改革)

二次·三次協現場責任者研修

#### ▶安全教育分科会

安全教育、技術・技能の向上を目的と し、災害防止に資する人材育成を図る。

- ●法定教育(22科目)建災防(3科目)
- 能力向上教育(7科目)
- ●研修(7科目)
- ●KY、リスク評価担当者研修

#### ▶基礎教育分科会

製鉄事業の知識向上を目的とし、安全・品 質・環境・防災・コンプライアンス等の講座 で社会人としてのマナーと躾の向上を図る。

- ●新入社員教育 ●中途採用社員教育
- ●「機械・電気」の基礎講座
- ●鉄づくりプロセス「中級編」 ●鉄づくりプロセス「上級編」

松下

#### ▶JK教育分科会

職場の抱える問題・課題を明確に し、改善活動を通じて人材育成と現場 力向上を図る。

- ●JK初心者教育
- ●JKフォローアップ教育
- JK能力向上教育(講師研修会)



#### あいこう会 会長

高畑 繁則 吉川工業株式会社 光支店 執行役員支店長



う会各社も光鋼管部と一体となり、安全・衛生・防災活動を展開 してまいりました。特に、クレーン操作、玉掛けおよびTBMを 重点的な活動と位置づけ、作業者の意識改革や定着を図ってきました。休業災害 の発生はなかったものの、クレーン操作に起因したヒヤリ事案が複数回発生して おり、基本に則した作業の深化がさらに求められています。また、温暖化の影響 もあり熱中症も例年以上に発生しています。今年は、「亥」年です。光鋼管部と 連携を図りつつ、安全な職場つくりと夏の職場環境の改善に向けて、突き進んで

ご安全に!明けましておめでとうございます。昨年は、あいこ

#### あいこう会 副会長

**訓成** 山九株式会社 光支店 支店長

ご安全に!新年明けましておめでとうございます、あいこう会 会員各社様におかれましては、あいこう会諸活動へのご理解とご 協力を賜り誠に有難う御座います。昨年は全社共通遵守事項《安



全6則》を中心としたルール遵守と確実なTBM—KYの実践を主眼に安全活動に 取り組んでまいりましたが、危険予知不足による行動災害が後を絶たず、さらな る安全最優先の体質強化に努めねばなりません。今年は亥の年、管理者は現場を 忘れず、監督者は役割を忘れず、作業者はルールを忘れず、安全に対し猪突猛 進、でも作業はチョット待ての精神で完全無災害を達成しましょう!



#### あいこう会 事務局長 弓場 育男

まいります。ご安全に!

ご安全に!明けましておめでとうございます。日頃から光地区 あいこう会活動に、ご理解とご支援を頂き、事務局長として厚く 御礼申し上げます。



あいこう会として、昨年の主な活動は、「安全な職場づくり」、「人材育成」を 柱にして活動を展開してきましたが、休業災害2件も発生させ、目標の「休業災 **害 0 件」を達成することは出来ませんでした。人材育成は、年間活動計画に沿っ** て、技能講習会・特別教育等10科目と、研修会3回を、計画・実施し、資格の取 得・技能・知識の向上を図りました。今年については、「休業災害0件」を目指 し、「安全な職場づくり」、「人材育成」に向けて活動を展開していきます。

#### ◆あいこう会 おもな取り組み

#### 《3月》

特別・5T未満ホイストクレーン

研修・あいこう会JK発表大会

特別・職長教育、職長・安全責任者教育

### 《4月》

特別・騒音障害防止教育

#### 《5月》

研修·JK手法研修

技能・玉掛け作業技能講習会

#### 《6月》

特別·低圧電気取扱作業

特別·振動工具取扱作業

#### 《7月》

特別・自由研削砥石取替作業

#### 《9月》

特別・アーク溶接作業

研修・あいこう会JK発表大会

技能・ガス溶接作業

#### 《10月》

特別·職長教育、職長·安全責任者教育

#### 《11月》

特別・職長教育、職長・安全責任者教育

研修·管理者層JK研修会

# 秋の黄綬褒章

2017年に「現代の名工」を受賞した炉材技術室の江藤浩二さんが、このたび2018年秋の黄綬褒章を受章 しました。

↑江藤さんは、40年以上にわたって窯炉設備の耐火物の点検・保守に尽力してきました。積み重ねた経験・ 豊富な知識から、補修の適切な時期・工法を判定し、その卓越した技能で長期間の設備安定操業に大きく 貢献しています。





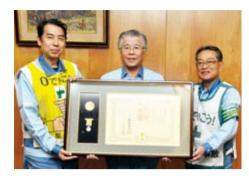
江藤さんのコメント

大変名誉ある章をいただき、誠に光栄に思います。長年にわたり、トラブルを出 さないよう、設備を大事に思う強い気持ちが安定稼働の寄与につながり、評価され 非常に嬉しく思っています。

しかしこの受章は、自分一人で成し得たものでなく、上司、諸先輩と職場の仲間 たち、さらには窯炉整備に関わる炉材関係者各位のご指導と協力あっての章であ り、心より深く感謝申し上げます。今後もこの章に恥じることのないように、微力 ではありますがこれまで培ってきた耐火物診断技能を若手に指導伝承し、さらなる 設備安定化に向け努力していく所存です。



指導の様子



上野所長との記念撮影 左から齋藤炉材技術室長、江藤さん、上野所長

### 卓越した技能者(現代の名工)

卓越した技能を持ち、他の技能者の模範たるにふさわしい技術者「現代の名工」に、2人の社員が選ばれ、厚生労働省か ら表彰されました。



中央整備室 西郷里 公典さん 長年にわたって設備診断業務に従事 し、豊富な知識や経験をもとに、異常箇 所や劣化の程度を的確に判断し、設備診 断のスペシャリストとして活躍していま す。補修のタイミングを的確に判断する ことで安定稼働に大きく貢献しています。

#### 西郷里さんのコメント

入社以来、長年、所内の機械設備診断業務に従事してき ましたが、これまでの活動を通し設備安定稼働に寄与でき たことを大変嬉しく思います。また、実績を高く評価推薦 していただいた職場および上司、諸先輩方々に深く感謝す るとともに、身の引き締まる思いと、責任を感じる所です。

この受賞が少しでも後輩たちの励み になればと思います。今後は、設備 診断という職場・業務に対して誇り と責任を持ち、関係者からより信頼 されるよう、業務指導、技術・技能 伝承に努めていきたいと思います。



超音波探傷作業

#### 製銑整備室 井上 泰志さん

入社以来、高炉工場の機械整備業務 に携わり、豊富な経験をもとに五感を研 ぎ澄ませ、わずかな異常も見逃さず、異 常な兆候をすぐに察知してきました。「設 備も人間と一緒」と話す井上さん、設備 の小さな変化を見逃さない技術は設備の 安定稼働に繋がり、国内生産記録の達成 に大きく貢献しました。

#### 井上さんのコメント

今回、受賞者150人中の1人に選ばれ、大変身の引締 まる思いです。ご尽力いただいた方々ならびに、上司、諸

先輩、仲間の支えに心から感謝して おります。今後もこの賞に恥じない よう設備の安全・安定稼働のため後 進の技術・技能伝承に微力ながら指 導に頑張っていきます。なによりも 身体が資本なので安全第一で健康に 留意していきます。



冷却水ポンプ 軸受けの診断

### 大分県知事賞 『基盤技術顕功賞』受賞

企業に勤め工夫・改善により生産性向上 などを通して大分県の産業に貢献した人を 表彰する大分県知事賞「基盤技術顕功賞」 に、当所から上野隆太郎さん(コークス工 場)、後藤利夫さん(中央整備室)の2人が 選ばれ、大分県知事から表彰されました。



左から上野さん、上野所長、後藤さん

禁煙成功!

ごはんがうまい!

今度ごそ禁煙

家族の笑顔のために

この木なんの木?禁煙の木

やったゾ

家族の笑顔を常に頭の中に!

### 健康topics

### 健康一年事始め・・・・一年の「計」は元旦にあり!減量「計」画と禁煙「計」画

ですか?

221

「減量」と「禁煙」は健康づくりにおける普遍の2大テーマです。 どちらも、生活習慣として改善が可能ですが自分自身への意識づけが 大事なポイントとなります。

新しい年のスタート、実行可能な目標を立て改善に取り組みましょう!



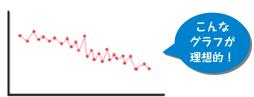
年末年始は、いつもに比べて家族、親戚、友人と一緒に過ごすことが増え、食事の 内容も豪華になるため体重が増えやすい時期です。

体重計にのると、「あちゃ~やっぱり…」「思った通り増えてた…」等後悔すること しばしば。什事始めと同時に、体重計にのって減量計画を始めませんか?

#### レコーディングダイエットのススメ

#### 体重記録の効果的な方法

- ①1日2回体重を量る(少なくとも)
- → 起床時・就寝時の2回
- ②**0.1kg単位のメモリ幅**で記録を行う ③常昼の方は 曜日を記入
- 交替勤務の方は 勤務番を記入 ④1か月継続して体重の増減傾向を確認する



体重記録表あります! 健康管理センターにご相談ください

#### まずは、体重記録から!自分の傾向をつかみましょう!

### こころが元気になる 🏻 職場づくり推進チーム

#### こころの健康相談窓口

【大分地区】安全健康室/佐藤保健師(内線:2478) 【光 地 区】安全健康室/平尾保健師(内線:2405)

職場では、仲間のちょっとした変化に気付き、相談にのって いただける方々が左のバッジを付けています。 お気軽にご相談ください。

やってよかった!

やれば出来ます

この木を見たことがありますか?実は構内診療所に掲示している、その名も

「**禁煙の木**」。禁煙成功者の声で葉っぱが茂り、繁栄していく素敵な木です。

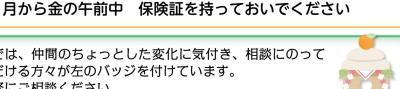
もっと多くの葉がこの木につくように、禁煙外来でフォローを行っています。

禁煙外来やってます!

禁煙成功!

禁煙の効果はすごい

禁煙をお考えの方、今年こそ成功させてみませんか?





### 回顧2018 製鉄所ファミリーの総力結集 目指せ「001」大分! 「人と4つの輪」の強化により、安環防を再構築し、安定生産体制を確立しよう!

1日 製鉄所ファミリーの総力結集 目指せ「001」大分!

2018年 運営方針スタート

年末年始「2.0」運動展開

4日 安全誓願式

5日 電気防災の日

7日 所広域停電防災訓練実施(大分地区)

24日 新日鐵住金大分吹奏楽団 定期演奏会

7日 光地区駅伝競走大会

優勝: 新日鐵住金ステンレス(株製鋼A

17日 大縄跳び大会・綱引き大会・フットサル大会

大縄跳び大会 優勝:連鋳課

綱引き大会 I 部優勝:厚板アイアンマン

Ⅱ部優勝:製原パワーズ

フットサル大会 Ι部優勝:厚板サッカーズ Ⅱ部優勝:上組フットサル2018

19日 防災講演会開催(講師:中央消防署 奥野真一郎氏)

|22日 所JK「ものづくり総合」ファミリー大会

2日 合同慰霊祭、新入社員66人入社

15日 ふれあい祭り

19日 ミニバレーボール大会

I 部優勝:NSST-Aチーム、Ⅱ部優勝:製鋼A

5月21日 森の地蔵尊春季例大祭

春の黄綬褒章受章 平井正則氏(厚板工場)

1日 学卒新入社員20人入所

6 月 29日 環境講演会 (講師:本社/泉山環境部長)

1日 夏季無災害・無事故62日運動スタート

安全エキスパート支援開始(コークス工場)

甪 2日 安全誓願式

26日 所JK「安全」大会

8 24日 所地震·津波防災訓練

3日 光地区中途新入社員6人入社

4日 防災講演会開催(講師:大分市消防局 藤井博文氏)

12日 防災学習センター開講式

21日 所内消防技能大会

9 25日 ファミリーフェスタ

1日 大分地区中途新入社員22人入社

4日 所夜間避難防災訓練実施

10 20日 OJK特別企画ミニ4駆競技大会 月 27・28日 オール日産大商談会

24日 森の地蔵尊秋季例大祭

31日 コンビナート防災訓練(エネルギー工場OPS設備)

3日 駅伝・ジョギング大会

優勝: 製鋼工場A

22日 所JK「ものづくり」大会

28日 所広域停電防災訓練実施(光地区)

秋の黄綬褒章受章 江藤浩二氏(炉材技術室)

現代の名工受賞 西郷里公典氏(中央整備室)、 井上泰志氏 (製銑整備室)

1日 年末年始2.0運動開始

7日 全社安全小集団活動発表大会(厚板整備室)

### 2018年度上期 発明改善功績賞



#### 1~3級 所長賞1級

#### 「薄物材高位安定製造技術の開発」

岡部佑斗(生産技術室)、我妻歩、薬真 「厚鋼板の高効率剪断技術の開発」 寺章 (熱延工場)、遠藤将太、田崎文規 (熱延技術室)、姫野卓矢(制御技術室)、 高町恭行、石井篤、新國大介、伊勢居良 仁、鷲北芳郎(技開プロセス研究所高圧 一貫研究部)、近藤道範(本社/薄板技術 室)、塩見直樹(名古屋/熱延工場)、加 藤大樹(君津/熱延工場)

#### 所長賞3級

#### 「SCOPE炉SD立上時の最適稼動率の開発」

中野克也、長友誠、梶原敏(コークス工 場)、相川翔平(製銑管理室)、一色正治、 志賀新 (コークス技術室)

#### 「DAPS+成型炭プロセスの開発」

安藤真(コークス工場)、今野直幸、志 賀新、一色正治、野口敏彦(コークス技 術室)、淡田聡二郎(中央整備室)、髙橋 顕、齊藤貴志 (プロセス技術室)、窪田 征弘、今野沙緒梨(技術開発本部プロセ ス研究所製銑研究部)、安藤雄亮(㈱テ ツゲン)

#### 「転炉スラグフォーミング迅速鎮静技術の開発」

山口将史、小野伸一、和田修、花崎慎太 朗、大津翔太、秋吉大輔、渡部駿介、戸

上拓也(製鋼工場)、金子祐輔、尾林智、 貞本峻秀(製鋼技術室)、松澤玲洋(大 分技術研究部)

大森俊紀、戸田紘太郎、黒子貴三、小田 朋哉(厚板技術室)、三宮英士(中央整 備室)、軸丸修一(制御技術室)

#### 「厚板検査装置の裏面環境対策機構の開発」 小野田繁、三宮英士、瓜生翔太、本宮翔

平(中央整備室)、谷奈緒美(制御技術室) 「熱押ディスカード姿勢制御技術の開発」

森田行孝(熱押・特殊管工場)、沢原宣 昭(鋼管技術室)、立元洋平(機械技術室)

「新9谷幌パレットによるコイル直送率の向上」 後藤健太、本村瑠璃、首藤陽一、米田祐 二、足立健太郎、上福成禎(輸送管理 室)、赤宗寛之、山口知也(日鉄住金物 流大分(株)、尾崎克也(鶴崎海陸運輸株)



表彰式にて

### 所内ジョギング・駅伝大会を開催!



11月3日、大分銀行ドームにて第 39回新日鉄住金グループ所内ジョギ ング・駅伝大会が開かれました。 オープン参加を含め全116チームが 参加し、今年も各部で白熱した順位 争いが繰り広げられました。

総合優勝は製鋼工場Aチーム。今



年も見事優勝を飾り、「7連覇」と連勝記録を伸ばし続けていま す。各部の結果は以下の通りです。

《A部》優勝: 製鋼工場A 準優勝: 熱延工場A

《B部》優勝: 製鋼整備室A 準優勝: 日鉄住金テックスエンジ電計A

《C部》優勝: 上組 準優勝: ガッツ輸送 《D部》優勝: 製鋼設備室B 準優勝: 電縫鋼管課A

# 文体部 結果お知らせ 対体部の直近の主な試合結果を お知らせするコーナーです

2018年9月~11月の主な結果です。引き続き皆さまの応援をお願いいたします!

卓 球 部 10月 JTTL選抜・九州ブロック大会 団体戦 準優勝

9月 第2回秋季陸上記録会 男子100m:日高選手 2位(10秒67) 第5回スプリントチャレンジ記録会 男子100m:日高選手 4位(11秒08)

男子300m:日高選手 7位(36秒05)

#### ▼ 文体行事スケジュール

#### ★光地区駅伝大会

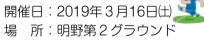
開催日:2019年3月2日出 🥻 場 所:光地区 構内



★フットサル大会

場所:明野第2グラウンド

★多くのご参加おまちしております! |



# お元気で ご活躍下さい

12月31日付で退職(定年・移籍) された皆さんです。



大塚 元成



※申請時の所属



佐藤 しのぶ



首藤 節仁





二宮 真二郎





松岡 弘明

定年退職(光鋼管工程室) 定年退職(製銑技術室) 定年退職(計算機制御課) 山坂 則夫



#### 【安全・防災に関する窓口】

所内の安全に関する意見・問い合わせ・要望等がござ いましたら「安全・防災ホットライン」へご連絡ください。 \*既通知の専用メールアドレスに加え、構内便など郵 送でもお受けしています。

#### 【コンプライアンス通報窓口】

職場のコンプライアンス違反(法令・ルール違反等の不正行為、 ハラスメント等)に気づいたら、下記連絡先へご一報ください。 【全社相談窓口】コンプライアンス相談室 外線 0120-901-765 【大分製鐡所ハラスメント窓口】人事総務室(人事) 内線 2021、2024

#### 【石綿に関する健康相談窓口】

当所では石綿に関する健康相談窓口を設置しており、 それぞれの地区の窓口でご相談をお受けしています。 【大分地区】097-553-2034(内線 2444) 【光 地 区】0833-71-5251(内線 2370)